

ドラフト候補&有望選手リスト

都道府県	名前	高校名	身長	体重	投打	評	コメント
千葉	大谷 拓海	中央学院	178	77	右左	◎	強弱かつ柔らかいリストで逆方向よりスタンドインできる天賦の才。「二刀流」として全国を馳せた
神奈川	万波 中正	横浜	190	98	右右	◎	高速ヘッドを走らせてぶっ飛ばす飛距離は世代屈指の逸材が◎。素材が◎。打って鍛えろ次席で打てる
石川	竹谷 隼	中央学院	173	78	右左	△	夏の県大会決勝で1試合4本塁打して「日本でマツガ」の声飛び交す。主将、投手としてもけん引
愛知	柳本 優規	愛工大名電	173	72	右左	△	バントコントロール巧みでスイング軌道よ力もついた。入学時から確度のセンスを今夏存分に披露
	澤井 廉	中央大甲府	178	80	左左	△	タイミングがとれ一振りで仕留めて打球が速い。選手角度から確度の31番で通算31得点。肩も強い
	竹内 森将	豊川	182	86	左左	△	充実の体格で下級生時から逆風をもたせぬ飛距離のあり。ヘッドスピード、打球の速さも強烈
大阪	濱田 太陽	豊能正社	175	75	右右	△	卓越したミート力の持ち主だ。夏の大阪桐蔭戦では公式戦初登板ながらノビイキチ。よまったりぞ
兵庫	高島 大輝	滝川二	177	70	右左	◎	何じゃこの打撃センス…とささいバントを出して左角に痛烈ライナー。一瞬一撃をセーブする快も
和歌山	文元 洗成	智辯和歌山	174	82	右右	◎	夏の紀北工戦でスライダースを掴んで出て左翼へ通算37号となる満塁弾。春抜かした1週ぶりのパワー
岡山	森下 浩弥	おかやま陽陽	178	75	左左	◎	豪快にバントを振って下りし長打だけでなく見事な巧打も。投手としても持ち前の勝負根性を発揮した
広島	門田 直己	瀬戸内	183	90	右右	△	昨秋の考證で周囲が色もき立つても自覚を見失わない心の強さが頼もしい。対筋力と強い打球を上でも
鳥取	中島 翔馬	鳥取商	181	91	左左	△	木製バットでもスタンドインできる半面も自覚を欠かず。柔軟性も併せているだけに確度を高めた
	垣内 文二	鳥取城北	176	71	右左	△	抜群のバント捌きは甲子園でもキラリ。攻守の安定感では合格点だ。次の舞台でパワーを手に入れたら
山口	佐伯亮太郎	高川学園	178	78	右左	◎	最後の夏はエースも。天賦の才は打手にあり。インサイドアウトで振り抜く、逆方向の打球が痛烈
大分	濱田 太貴	明豊	176	76	右右	◎	昨春、柳ヶ浦の中田瑛斗(日)から右中間を破った猛打球にコイツは…。案の定通算45弾の逸者巨手に

大 学 生

投手編

リーグ	名前	大学名	出身校	身長	体重	投打	評	コメント
札幌学生	福田 俊	星槎道都大	横浜創学館	170	75	左左	◎	強気なマウンドのびきを誇りにする道内No.1左腕。一辺倒になるところを注意できれば即戦力
	伊藤 宏太	北翔大	岩見沢東	174	83	右右	◎	体全体を使って投げ込むスリットは150キロ前後。選手校出身、異色の豪腕はレフト7日指す
	中島 啓亮	北工学園大	札幌清田	180	90	右右	△	その奪還力は4年間で4回連続切れなかった。それだけポテンシャルが高く、もったいない
北東北大学	高橋 優貴	八戸学院大	東海大菅生	178	82	左左	◎	投げ込むボールの迫力は今年の大学生左腕では屈指。勝てる投手への腹皮に苦しみを抜けるか?
	鈴木 翔太	富士大	向上	185	82	左左	◎	復調すれば上級指名も狙える発奮型左腕。ゆとりしたフォームからのコンビネーションが秀る
仙台六大学	藤川 昂	東北福祉大	京外学園	183	83	右右	◎	安定して40キロ台中盤を叩き出す打球が高評価。鈴木翔太の穴を埋めるとともに準いた速球左腕
	栗津 凱士	東北国際大	山本外大	180	80	右右	◎	小さなテイクバックから繰り出される150キロ前後の速球は迫力十分。リフバードの器が
南東北大学	青野 善行	国際武道大	市船橋	180	73	右右	△	実戦派のデータブックから繰り出される150キロ前後の速球は迫力十分。リフバードの器が
	伊藤 将司	国際武道大	横浜	177	82	右右	△	実戦派のデータブックから繰り出される150キロ前後の速球は迫力十分。リフバードの器が
千葉県大	平川 裕太	国際武道大	東海大浦安	171	72	右右	◎	指先でしゃかりリリスできるボールのキレは一級品。勝てる打球は小川泰弘(ヤ)のよう
	田中 裕貴	慶應義塾大	新潟	188	87	左左	◎	体移動に課題を残すものの40キロ台後半半速発できる馬力も本物。エースとして勝てる投手に
東京六大学	菅野 秀哉	法政大	高工大	183	73	右右	◎	高校時代から比較すると打球を大幅に伸ばしてきた。経験不足を素材のよさで補う長身サウスポー
	森田 駿哉	法政大	富山商	183	79	左左	◎	最優秀防率や最多奪も東京六大学での実績は十分。40キロ台の速球と多彩な変化球で翻弄する
	小島 和哉	早稲田大	浦和学院	175	76	左左	◎	富山商時代から大卒と騒がれてきた左腕。長い空白を経て4年春に復帰し、素材のよさを再認識
	河端 優馬	青山学院大	高岡商	186	88	右左	△	浦和学院時代にセンバツ優勝投手に輝くという経験豊富な長身投手。ゲームメイクできる貴重な左発型
東都大学	中村 穂弥	亜細亜大	清峰	177	81	左左	◎	4年春は東都二部だが最優秀防率賞を受賞。長身から投げ下ろす110キロの速球は腕力十分
	清水 昇	國學院大	帝京	180	84	右右	◎	東都大学リーグ屈指の投球技術左腕。140キロ頭の速球でも、おとなりの強い投球で試合を作る
	白銀 浪大	駒澤大	柏体日	179	75	右右	◎	力強さと安定感を備えた投球で、4年春には東都の最優秀防率賞。リフバードと150キロの迫力
	伊藤 優輔	中央大	小山台	178	74	右右	△	変化に乏しいほど力を発揮する天性のリフバード。高めの速球と変化球も三振を奪える
	梅津 晃大	東洋大	山台青英	187	90	右右	◎	140キロ台後半の速球と変化球で、何故か届いていない。一度伸びればプロでも先発の器
	甲斐野 央	東洋大	東洋大姫路	186	85	右右	◎	150キロ台の速球を膝下に乗せられる今年度最高の才能。故障が多いと変化球の精度に課題
	上茶谷大河	東洋大	東洋大姫路	181	85	右右	◎	いつも最速の球を投げられるアマチュア投手。155キロ前後の速球だけでなく、変化球もよく揃う
	藤井 聖	東洋大	富士市立	175	73	左左	△	今春最速球を上げた。ボールの回転が素晴らしい。高めの速球で三振を叩く。ローチェンジ候補
首都大学	釘宮 光希	立正大	大日大	175	75	右右	◎	好投手だった高校時代から速球を上げ、いまや150に迫る勢い。キレのあるスライダースも強い
	青島 凌也	東海大	東海大相模	178	78	右右	△	小柄でも短いインテイクから面白い中継ぎ候補。150キロ前後の速球に多彩な変化球武器でも相対しない
	飯島 海斗	東海大	成田	185	74	左左	◎	4年春は1試合の登板に留まっていたが、実績は十分。速球のよさを生かしたセンバツの戦いに貢献
	東妻 勇輔	日本体育大	智辯和歌山	170	80	右右	◎	大きく一塁側に溜み込んで下げて打てる変則左腕。独特の投げ方だけでなく微妙な出入りもできる
	松本 航	日本体育大	明石商	176	83	右右	◎	150キロ台の速球と変化球、気持ち悪いようなスライダース、見分けがつかないスプリット
	中野 航一	神奈川大	大分商	176	72	右右	◎	投げやりの代表のエースで、勝てる投手の要素全てを備える。リーグ通算2勝の実績は文句なし
神奈川学生	須永 悦司	桐蔭横浜大	桐蔭学園	190	89	右右	△	腕が長い体格が、とにかく重い速球を投げ込む。もっと大卒に攻められれば大化けの予感
	縄田 颯	愛知工業大	愛産大工	183	85	右右	△	厚みのある体格から、とにかく重い速球を投げ込む。もっと大卒に攻められれば大化けの予感
	武次 康士	愛知東邦大	半工大	177	70	右右	△	今春は不調も、球持ちが良いフォームから最速146キロの力あるスリットで攻め打ち者へ外へ
愛知大学	井村 勇介	至学館大	高蔵寺	174	72	右右	◎	肩関節の柔軟性が最高(最速146キロ)のキレのよい速球にカット、スプリット、チェンジスライダース
	鷲野 友輔	名古屋産業大	菊寿	183	92	右右	◎	今春1部昇格に追い付けた。140キロ台は生きた球でツーム、カントボールも動かす。ハード強い
	栗林 良史	名城大	愛知黎明	178	80	右右	◎	際立つ上体の力を使って投げ方だけ、ハマったときの球は強くて、体感でも145キロ前後の剛球
	中川 奎太	皇學館大	津商	180	75	右右	◎	際立つ上体の力を使って投げ方だけ、ハマったときの球は強くて、体感でも145キロ前後の剛球
	山崎 智也	静岡大	磐田南	177	77	右右	△	昔ながらの代表のエースで、勝てる投手の要素全てを備える。リーグ通算2勝の実績は文句なし
東海地区大学	鈴木 彩華	中部産業大	浜北	180	75	右右	◎	腕関節が柔らかく、腕が豪快に振れる。球の回転の良さを生かして、今秋リーグ戦初完封をマーク
	若山 奮人	静岡学院大	茨道	188	84	右右	◎	打者の手元でキャッチと振るようなスライダースはプロで良い。直球のよさを武器の一つ
	小澤 拓馬	日本国際関係学部	日大三島	174	93	右右	◎	打球2年で下手投げに転向。長い腕で下からの角度つけて差し込ませ、浮いて曲がるスライダース絶品
	続木 悠登	日本国際関係学部	横浜商大高	180	83	右右	△	マウンド上で威圧感があり、140キロ台中盤がウラコースにスリットとバントを繋げる。引けもまい
	若林 開	金沢学院大	金沢西	182	80	右右	△	球持ちがよく、184mmが短く感じ。常に安定したフォームでゲームをこなす。長く伸びる
関西学生	山本 隆広	関西大	桜宮	172	77	右左	◎	スリット・フォーターから140キロ台後半半速発する快投右腕。スライダースの制球で定れば一気に飛躍も
	小寺 兼輔	近畿大	岡山大学付	182	83	左左	△	長身かつ軽快なスライダースの角度に加えて多彩な変化球。高さを最大限に利用した投球が光る
	山上 大輔	近畿大	岡山大学付	182	88	右右	△	小さな体から繰り出す、当たらない速球は絶品。春は故障で登板からシーズンに遅れる
	阪神大学	森園 広太	関西国際大	岩国商	175	76	右右	◎
京滋大	川瀬 航作	関西学院大	米子松隆	182	84	右右	◎	リーグ通算14勝2敗と負けない投球。球威のある速球と多彩な変化球で相手手間に的を絞らせる
	野村 健人	近大工学部	南宇工	182	78	右右	◎	小気味しいイマビキハンド。キレのある速球で空振りを誘えるが、球威に欠けず入るの側面も強い
広島六大学	中田 朋雄	広島大	宇部工	184	83	右右	◎	大きく足を引き上げて相手の足元を揺るぎ手投げ。切れのある変化球に驚かされる。敵にすると介
	佐藤 実史	九州国際大	宇部商	184	82	右右	◎	3年までテイクバックがスリットと変化球武器。それでいて5キロ速いような球質のよさが
九州六大学	山本 晃希	九州国際大	熊毛	182	82	右右	△	3年連続最優秀防率に輝くなど、リーグ戦は無双状態。140キロ速い球を見せる球質のよさが
	島内興太郎	九州共立大	龍尾	180	77	右右	◎	指にかけた時のボールには無限の可能性が。3年秋には最優秀防率も、また多彩な素材型の域
	大野 葵	日本経済大	福岡第一	181	75	左左	△	ビシッと決まった時の爽快感がビビッの正統派。センスのよさが打球が落ちてくると有望候補
	森 祐樹	日本経済大	福岡	188	79	右右	◎	140キロ台後半の速球と多彩な変化球が活きた3年秋の神宮大会。継投や横の変化も生かしたい
九州地区大学	西島 篤	長崎国際大	九州文化学園	183	80	右右	△	いわゆる直球とスライダースで、三振を奪える。体のよさが伸びる制球力の改善も
	森 祐樹	日本経済大	福岡	188	79	右右	◎	角度ある直球とスライダースを見せると、三振を奪える。体のよさが伸びる制球力の改善も